

# ルネサスエレクトロニクスグループ 贈収賄防止・腐敗防止規則

規則番号 RER-DB04  
制定日 2023年9月15日  
改正日 -  
規則管理部門 法務統括部

## 1. 目的

ルネサスエレクトロニクスグループ（以下「ルネサス」。ルネサスとは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびその子会社のことをいう。）は、最高の倫理基準に基づいて事業を行う。本規則は、ルネサスが事業を行う地域に適用される腐敗防止法（米国海外腐敗行為防止法（FCPA）、英国贈収賄防止法（UKBA）および日本の不正競争防止法を含む）を遵守して事業を行うために、「ルネサスグローバル行動規範」のもと、社員等が、公務員等、その他の者、またはルネサスの代理人である第三者と、直接的または間接的に取引や活動をする際に、従うべき事項を定めることを目的とする。

社員等は、本規則に定める事項を遵守すること。ルネサスは、各国において「ビジネスの慣習」であるとしても、本規則および適用法を遵守しない行為を許可、自ら関与、または容認しない。

## 2. 適用範囲および責任

本規則は、ルネサスの従業員、取締役および執行役員（以下、「社員等」という。）に適用する。社員等は本規則を理解、遵守し、本規則に違反する可能性のある取引、活動または依頼を速やかに上司および法務統括部（コンプライアンス部）に報告すること。

## 3. 禁止行為

ルネサスは、贈収賄および腐敗行為を容認しない。社員等、またはルネサスの代理として行動する第三者は、公務員等その他の者の利益のために、直接的または間接的に賄賂や不適切な支払い、リベートを行ってはならない。

**社員等、またはルネサスの代理として行動する第三者が、以下を行うことを禁止する。**

**公務員等\*への賄賂** 公務員等への賄賂は、以下を含む。

- ルネサスや個人、組織への事業の獲得、維持、もしくは指示のために、またはその他不適切な業務上の便宜を確保するために、公務員等にその影響力の行使を依頼する目的で、**価値のあるもの\*\***の全部または一部が当該公務員等に供与されることを知りながら、公務員等に価値のあるものを提供、約束、許可または支払いをする。
- 公務員等が職務を遂行する、または遂行しないことに関して、公務員等から直接的または間接的に依頼や要求を受けて、公務員等に価値のあるものを提供することに同意する。

**商業賄賂** 商業賄賂は、以下を含む。

- ビジネス、または公共性のある業務における不適切な行為への報酬として、民間の組織の従業員、代理人、代表者その他の者に、価値のあるものを提供、約束、許可または支払いをする。
- 民間の組織の従業員、代理人、代表者その他の者が職務を遂行する、または遂行しないことに関して、これらの者から直接的または間接的に依頼や要求を受けて、これらの者に価値のあるものを提供することに同意する。

**賄賂の受領** 賄賂の受領は、以下を含む。

- ビジネス、または公共性のある業務における不適切な行為への報酬として、個人または組織に価値のあるものを要求、受領に同意、または受領する。

禁止事項は、政府の行為を促進するために公務員等に支払う**ファシリテーション・ペイメント\*\*\***を含む。

\* **公務員等**とは、以下の者をいう。

- 政府、政府機関、省庁または部局の（あらゆる階層の）職員または従業員
- 職位または役職にかかわらず、政府のために公的な立場で行動する者
- 政府により全部もしくは一部が管理されている会社の職員または従業員（例：国有石油会社、公立大学、または公立病院）
- 政党または政党職員
- 公職候補者
- 国際機関（国際連合、世界銀行など）の職員または従業員
- 上記の家族（配偶者、子、親、祖父母、兄弟姉妹、従兄弟、従姉妹、おじ、おば、姪、甥および世帯員を含む広義の家族）

\*\***価値のあるもの** – 可能な限り広義の物品、サービス、資金、信用その他のもの。以下が含まれるが、これらに限定されない：金額を問わず現金または現金同等物（例：ギフトカード）、贈答品、食事・旅行その他の接待、研修、現物提供、業務・雇用または投資機会、契約上の権利または利益、割引または与信、手数料・仲介料・キックバック・リベート・貸付金その他の報酬、公務員等の家族への援助または支援、公務員等の家族の雇用、医療費その他の関連費用の支払い、政治献金、または慈善寄付

\*\*\***ファシリテーション・ペイメント** 支払いを行う者が法的その他の権利を有している通常のまたは必要な行為について、その実施を確保または促進するために行う少額の賄賂。

また、社員等は本規則で禁止されていることを、「個人的な立場」で行ってはならない。例えば、ルネサスの事業活動に関して、社員等は、個人的な資金（ルネサスに請求しない資金）で、禁止されている支払いを行ってはならない。

#### 4. 状況により容認される行為

上記の禁止行為とは異なり、以下の取引または活動は、適切な状況下においては、容認される場合がある。かかる取引または活動は、本規則および適用法に従って行われる場合に限り、容認される。

- 公務員等その他の者のための贈答品、食事、旅行その他の接待
- 慈善寄付
- 顧客としての公務員等または公務員等の家族
- 公務員等または公務員等の家族の雇用
- 政府の免許、許可または規制に関する承認の取得
- 政府機関との紛争の解決

#### 4.1 公務員等その他の者のための贈答品、食事、旅行などの接待

特定の限られた状況では、公務員等その他の者の利益のために直接に、または後援を受けている研修プログラム、会議その他のイベントに関係して、公務員等その他の者に贈答品、食事、旅行などの接待を提供することが容認される場合がある。ただし、以下の基準に従って事前承認を得ることを条件とする：

**事前承認：** 公務員等に食事などの接待、またはその他の価値のあるものを提供、または約束する前に法務統括部（コンプライアンス部）の事前承認を取得しなければならない。事前承認の依頼は、支出が以下の基準を満たしていることを確認するために評価される。

- 妥当な価格であること。 贈答品または接待の費用は、必要最小限で、状況に適していること。1 人あたり USD\$200 を超える贈答品または接待は、特殊で稀な状況下でのみ適切と見なされる。1 人あたり、USD\$200 に近づくような接待・贈答を検討する際は、必ず SVP に事前相談すること。（あなたが SVP の場合は、CEO または法務統括部長に相談すること。）
- ビジネスの慣習内であること。 贈答品または接待がビジネスの慣習内であり、公開されてもルネサスとして非がない範囲内であること。贈答品や接待を提供する前に、受け取り手の規則や契約などに違反しないことを確認すること。また現金の授受は、一般的に賄賂またはリベートと見なされるため、一切禁止する。
- 優遇措置は行わないこと。 特別、または好意的な扱いを受けるための接待・贈答品は、禁止する。
- 透明性を確保すること。 接待・贈答品は、オープンかつ完全な透明性の下、授受すること。
- 法令を遵守すること。 接待・贈答品の授受は、公務員等その他の者が居住する地域および状況において合法であり、かつ税金面での要件も満たすこと。
- 合理的な頻度であること。 合理的な頻度は、社会通念や状況により異なるが、1 週間、1 カ月または四半期毎よりも、半年または 1 年毎に、贈答品や接待を提供する方が適切である。定期的な贈答品や接待の提供により、贈答品や接待が義務的なものまたは当然に期待されるものという印象を受け取り手に与えないこと。
- 以下の事項に直接関係すること。 ルネサスの製品またはサービスの販売促進、デモ、もしくは説明、契約の締結または履行、またはルネサスの他の誠実な事業活動。

**以下の費用は一切容認されない。いかなる状況においても、社員等は申し出、約束、許可、支払い、弁済または提供を行わないこと。**

- 公務員等の家族または客のための贈答品、食事、旅行その他の接待
- 公務員等へのファーストクラスの航空運賃、リムジンによる送迎、観光旅行
- 公務員等への日当

- その他、禁止されている贈答品または接待（例：現金または現金同等物の提供）

**現金は、贈答品としては決して認められない。現金の授受は、一般に賄賂またはリベートと見なされるため、一切禁止する。**

#### **公務員等に関する支出の記録：**

社員等は、公務員等に関する支出をルネサスの帳簿に正確に記録しなければならない。また取引の全体が誠実に記録されなければならない。

#### **4.2 慈善寄付**

ルネサスまたはその社員等は、違法な業務上の便宜を受けるために、または既存のもしくは予想される事業に関して、公務員等その他の者の利益のために、慈善寄付を行ってははいけません。

#### **4.3 顧客としての公務員等**

公務員等または公務員等の家族が、ルネサスの顧客になる可能性がある場合、またはルネサスの顧客である場合、社員等またはルネサスの代理として行動する第三者は、公務員等または公務員等の家族を民間の顧客と同様に扱うものとし、民間の顧客に提供されない便宜、貸付、割引またはサービスを公務員等または公務員等の家族に提供してはならない。ルネサスまたはその社員等は、不適切に業務を獲得または維持するために、公務員等または公務員等の家族である顧客に価値のあるものを提供してはならない。公務員等または公務員等の家族である顧客に価値のあるものを直接的または間接的に提供することを依頼された社員等は、速やかに上司および法務統括部（コンプライアンス部）に報告すること。

#### **4.4 公務員等の雇用**

ルネサスにおける雇用は、候補者の資質と職務を遂行する能力に基づいて行われるものとする。不適切な利益を得る目的で公務員等を雇用することは禁止する。

公務員等または公務員等の家族の雇用は、ルネサスの法務統括部長が事前に書面で承認しなければならない。ルネサスまたはその社員等は、公務員等または公務員等の家族であることを理由に、特別扱いや便宜を提供してはならない。

#### **4.5 政府の免許、許可または規制に関する承認の取得**

ルネサスが事業を行う国で、政府の免許、許可もしくは規制に関する承認の取得または維持を要求される場合がある。現地の法律および規制において、免許、許可または規制に関する承認を取得するために、関係する政府機関に公式の手数料を支払うことを要求される場合がある。政府機関に直接公式の手数料を支払うことは、容認される。ただし、政府の免許、許可または規制に関する承認の取得における公務員等の支援と引き換えに、当該公務員等に直接的または間接的に、価値のあるものの提供を申し出、約束または提供することは、公務員等への賄賂として禁止する。

#### **4.6 政府との紛争の解決**

ルネサスが事業を行う地域で、現地の政府機関との紛争が生じることがある。現地の政府機関との紛争解決に協力する見返りに、直接的または間接的に、公務員等に価値のあるものの提供を申し出、約束または支払うことは、公務員等への賄賂として禁止する。

#### 4.7 第三者

ルネサスまたはその社員等が、代理人、販売店、仲介業者、サプライヤー、請負業者、コンサルタントなど、ルネサスに代わって行動する第三者の不適切な行為または支払いの責任を負う場合がある（たとえルネサスがかかる行為または支払いを指示していなくても）。

ルネサスまたはその社員等は、不適切に事業を獲得もしくは維持、または不適切な便宜を確保する目的で、ルネサスのためにまたはルネサスの代理として、公務員等その他の者に価値のあるものを提供または提供を申し出ることを、第三者に明示もしくは黙示に指示、または行わせてはならない。社員等は、ルネサスの代理として行われる第三者の行為が、法律および本規則に従って行われるようにしなければならない。

#### 4.8 合併、買収、合併および投資

事業の一貫として、ルネサスは、腐敗防止法の観点からルネサスに法的または事業上のリスクが生じる可能性のある戦略的な取引（合併、買収、合併および投資を含む）の評価手続きを実施する。ルネサスは評価手続きの実施により、合併・買収の対象会社、合併会社、または投資先が行った贈収賄または腐敗行為の責任を負うリスクを軽減することに努める。

### 5. 本規則の遵守および適用除外

本規則の適用除外の申請は、法務統括部（コンプライアンス部）に提出すること。申請が承認されたことを書面で受領するまで、適用除外は有効にならない。

本規則に違反した場合、違反に関わった個人またはルネサスが、民事または刑事責任を負う可能性がある。また本規則を遵守しない場合、解雇を含む懲戒処分の対象となる可能性がある。

### 6. 連絡先

本規則に関する質問や懸念の相談は、以下の連絡窓口にお問い合わせをすることができる。また、社員等は本規則に違反する行為を発見した場合、または本規則に違反する疑いがある行為を行う前に、以下の窓口にご相談すること。

- 法務統括部（コンプライアンス部）：ML [compliance@renesas.com](mailto:compliance@renesas.com)
- グループホットライン：<http://renesas.ethicspoint.com>

グループホットラインへの連絡は、現地法のもと、匿名で行うことができる。

ルネサスは、法令、ルネサスのグローバルルールもしくは会社規則（本規則を含む）に違反する行為または違反が疑われる行為を誠実に報告した社員等への報復行為を禁止する。

以上

【規則一覧】

上位規則	REL	—
旧規則	REL	—
関連規則	REL	RER-AA07「ルネサスグローバル行動規範」

【改正履歴】

版数	改正日	内容
1	2023年9月15日	制定